

研究課題番号	5RF-2303
研究課題名	メダカを用いた甲状腺ホルモンかく乱物質の検出試験法の開発
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	神戸大学
研究代表者名	堀江 好文

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

TH かく乱作用を有する化学物質複数種を被験物質とした急性および慢性毒性試験を実施し、質量分析計を用いて直接的に魚体内 TH を測定した結果や、遺伝子発現、性比や行動に対する影響を調べ、毒性値を明らかにするとともに、環境中被験物質濃度を測定し、リスク評価も実施するなど想定以上の成果を得ている。また、ATBC の生態リスクを発見したのは評価に値する。一方、被験物質のばく露濃度が高く、また実際のかく乱物質では dio1/dio2 に変化がないものもあり、かく乱物質によって T3/T4 を変化させるのが dio1/dio2 だけによるものか、また、K1 から K2 への浮袋膨張阻害に結びつけるところにも gap があり、このこれらの点を埋めることでさらに詳細な AOP の作成が期待される。